

<報道発表資料>

令和5年6月15日

埼玉ピースミュージアム 令和5年度テーマ展 「昭和の暮らしー戦前・戦中・戦後ー」の開催

(同時発表：川越新聞記者会)

当館では、開館以来、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるために、先の大戦に関する資料や戦前期から戦後期までの生活用品などについて、調査・収集・保存・展示を続けてきました。

戦後78年という長い歳月が経過したことにより、戦争を体験した方が少なくなる中、現在残っている各種の実物資料や記録は当時の暮らしを知る貴重な手がかりであり、物言わぬ証言者ともいえます。

本展示では、当館で収蔵する資料の中から暮らしや生活にかかわる資料を展示して、戦争を挟んで私たちの暮らしがどのように変わったかを分かりやすく紹介します。

入館は無料です。是非お越しください。

●テーマ展の概要

1 会期

令和5年6月24日（土）～令和5年9月3日（日）

2 会場

埼玉ピースミュージアム（埼玉県平和資料館）企画展示室
東松山市岩殿241-113

3 開館時間・休館日

開館時間 9時～16時30分（入館は16時まで）

休館日 毎週月曜日（休日の場合は開館し、直後の平日を休館）

4 観覧料

無料

5 出品点数

約150点

6 主な展示資料



布製ランドセル



鮭皮製のハンドバッグ



灯火管制用の電灯と電灯カバー

●その他

会期中のイベントについては当館ホームページをご覧ください。

<https://www.saitama-peacemuseum.com/>